



一般社団法人 京都府産業廃棄物 3R支援センター



ゼロエミアドバイザー
が3Rの解決策を提案
します



3R技術開発等に対し
助成します



3Rの企業研修会に
講師を派遣します



3Rの情報を提供
します





続く明日へ、持続可能な社会を届けたい。

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センターは、京都府内の産業界、廃棄処理業界、行政機関等が設立した団体です。センターでは、産業廃棄物の3Rに取り組む企業の皆様に支援するため、補助事業など様々な支援メニューを用意しています。廃棄物の削減は、処理コストの低減とともに企業経営の合理化にも繋がります。

循環型社会を支える産業システムの創出、持続可能な社会を目指して、センターの事業をご活用いただくことを願っています。

最新情報

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センターからのお知らせです。「センターNWS」「TOPICS」の各記事をご確認ください。

センターNEWS

一覧

2022.08.04 ★★★リユース食器導入支援事業のご案内：8月5日～★★★

TOPICS

一覧

2022.09.26 【第16回3R推進全国大会 !!参加者募集!!】





「一般社団法人京都府産業廃棄物 3 R 支援センター」は、
京都府内の産業界、廃棄物処理業界、大学等研究機関及び行政機関が賛同し、
京都府の産業廃棄物税を財源として、
京都府内の企業の皆様に、減量・リサイクルの各種サービスを提供するために、平成23年6月に設立

理事長 京都工業会 会長 村尾 修

副理事長 京都府産業資源循環協会 会長 田端 俊三
KES環境機構 専務理事 長畑 和典

構成団体 京都商工会議所
京都府中小企業団体中央会
長田野工業センター
京都工業会
京都府産業資源循環協会
KES環境機構
京都市
京都府



京都府 京都府内の 産業廃棄物3Rを応援します！ 3R 技術開発等支援補助金

応募期限 5/31

応募資格 京都府内に事業を行うために必要な技術・施設等を備えた事業場等を有する事業者、又は同様の事業場等を設置しようとする事業者

選考方法 学識経験者等で構成する審査会を経て選考します

補助率1/2

代替プラ補助率2/3

研究・技術開発等
分野

補助額 50～1,000万円

産業廃棄物の3Rその他の資源循環に係る研究や技術開発等

補助率1/3



リサイクル施設等
整備分野

補助額 50～1,000万円

産業廃棄物の発生抑制・再生利用に係る施設を整備する事業

注：収益納付規定があります。

補助率1/2

代替プラ補助率2/3

販路開拓等分野

補助額 20～100万円

代替プラ 150万円

産業廃棄物の3Rその他の資源循環に資する製品等の販路開拓等を行う事業

交付年度	事業の概要			補助内容		備考
	事業者名	対象分野	テーマ設定	採択区分	補助金額(円)	
令和4年度	新日本理化(株)	研究開発	添加剤を用いた廃プラスチックのマテリアルリサイクルによる減量化促進	新規	9,500,000	2年継続 (予定)
	(株)島津製作所	研究開発	地域連携での廃プラスチック梱包材を利用した廃液用ポリ容器への再生と利用による資源循環	新規	1,030,000	
	(株)京都環境保全公社	施設整備	PVCを含む廃プラスチック類等をより還元効果を発揮させるケミカルリサイクル用途のRPF製品製造	新規	2,233,000	
	三重中央開発(株)	AIロボ導入	画像認識AIを利用した自動選別ロボットの開発	継続	8,000,000	3年継続
令和3年度	(株)シーエープラント	研究開発	メタン発酵後の消化液を濃縮・分離して産業廃棄物を減容化し、液肥を再利用	新規	9,545,455	3年継続
	(株)もり	施設整備	微生物を活用した新たな生ゴミ処理機を導入し、植物残渣を減容化	新規	5,123,000	
	BioWorks(株)	販路開拓	改良型ポリ乳酸(生分解性プラスチック)のバイオタオルの販路開拓	新規	950,000	

サプライチェーン省エネ推進事業補助金

サプライチェーン温室効果ガス排出削減計画書がMustになっています！！

■ **サプライチェーン**における温室効果ガス排出量の削減(廃棄物分野の取組を含む)を**計画する事業者**(府内に本店を有する法人又は京都府地球温暖化対策条例第16条第2項に規定する特定事業者に限る)が、当該**計画に位置づける事業として認めるもの**で、既存設備を京都府が指定する設備(照明、空調、ボイラー)に更新に要する経費の一部を補助

対象
中小企業者等

募集期間
R5.5.10～6.15

補助対象経費
設計費、工事費、機械器具費、測量試験費

補助率・上限額
補助対象経費の**1／3**以内

※ 但し、**S B T**認定取得事業者、京都ゼロカーボン・フレームワークを活用したサステナビリティ・**リンク・ローン**を締結者は、1／2以内
上限：800万円 下限：50万円

空調設備
更新

L E D照明
更新

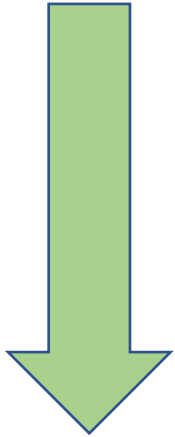
ボイラー
更新

サプライチェーン省エネ推進事業補助金：募集期間：事業期間・申請の流れ

募集期間

R5.5.10～
R5.6.15

審査会・採択
7月



事業期間

R6.2.2まで

まずご確認くださいこと

確認① 補助対象経費が150万以上(or100万以上)か否か
補助金の下限額が50万円のため、150万未満の場合は補助対象外
※ 但し、S B T 認定取得事業者、京都ゼロカーボン・フレームワークを活用したサステナビリティ・リンク・ローンを締結者の場合は100万未満の場合は補助対象外

確認② 次の要件を満たしているか

既存設備を京都府が指定する設備に更新するものであること。

○空調・ボイラー：S I I が実施する省エネ事業補助金の指定設備

○照明：L E D (調光機能がないものも含む)

○**サプライチェーン**における温室効果ガス排出量の削減(廃棄物分野の取組を含む)を計画する事業者が、当該**計画に位置づける事業**として認めるもの。

サプライチェーン温室効果ガス排出削減計画書がMustになっています！！

申請に向けた流れ

Srep① 事前相談 問合せフォームも活用下さい。

Step② 申 請 センターまで持参してください

必要な書類を添えて申請(サプライチェーン温室効果ガス削減計画書、事業計画書、収支予算書、、登記事項証明書、決算報告書 他)

サプライチェーン省エネ推進事業補助金：注意点

サプライチェーン温室効果ガス排出削減計画書がMustになっています！！

主な注意点

①補助対象事業

- (1) 一の事業所において、既存設備を京都府が指定する設備に更新するものであること。
 - 空調・ボイラー：S I I (一般社団法人環境共創イニシアチブ)が実施する省エネ事業補助金の指定設備
 - 照明：L E D (調光機能がないものも含む)※
- (2) **サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量の削減**(廃棄物分野の取組を含む)**を計画する事業者※が、当該計画に位置づける事業として認め**サプライチェーン温室効果ガス排出量削減**計画書を提出**できること。
- (3) 補助対象となる省エネ施設等に対し、京都府、国など他の公的補助金を受けていない、若しくは受ける見込みがないこと。

※ 京都府内に本店を有する法人又は京都府地球温暖化対策条例第16条第2項に規定する特定事業者に限ります。

※ 複数の事業所（工場、事業場、店舗等）において、省エネ施設等を整備する事業は補助対象外です。

②事業着手について 本事業の補助対象は、センターからの交付決定通知日以降に着手し、令和6年2月2日（金）までに完了する事業です。なお、補助金交付決定までの間に、事業に着手（発注・契約等）する場合は、事前着手届の提出が必要です。（事前着手届は、補助金の採択を確約するものではありません。詳細は、下表をご参照ください。）

	交付決定前	交付決定後
原則	①見積のみ着手可 (②発注等の着手不可)	②発注・③契約・④工事着手・⑤納品・⑥検収・⑦請求・⑧支払
事前着手届を提出した場合	①見積・②発注・③契約・⑧支払 (前払金のみ)は着手可	④工事着手・⑤納品・⑥検収・⑦請求・⑧支払(残額又は全額)

サプライチェーン省エネ推進事業補助金

事業完了後

- (1) 事業が完了した後は、7日以内に実績報告書を当法人に提出してください。
(遅くとも令和6年2月9日(金)までに提出いただく必要があります。)
- (2) 実績報告書の提出後に、当法人の職員が事業実施場所に赴き、完了検査
(現地検査)を実施します。
- (3) 完了検査後に補助金の額を確定します。
- (4) 補助金は、額の確定後に、お支払いします。
(精算払い)

詳しくは、当センターHPをご覧ください

<http://www.kyoto-3rbiz.org/>



お問い合わせ

一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター
☎ 075-352-0530 ✉ info@Kyoto-3rbiz.org



一般社団法人
京都府産業廃棄物
3R支援センター



ご静聴ありがとうございました。